

宇治公園 広域連携交付金事業

(宇治市宇治 地内)

宇治川河川改修事業に伴い、平成25年12月に宇治市民の方々や専門家の御意見お聞きし策定した宇治公園再生計画に基づき、「お茶の京都」の拠点施設として、魅力ある公園づくりに着手します。

平成28年度は、トイレのリニューアル工事（下水道工事）を実施します。

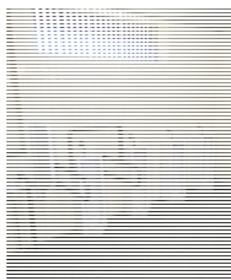
◎交付金事業概要

| 全体計画 | H27までの実績 | H28計画 |
|---|----------|---|
| 事業期間 : H28~H31 事業概要 : 宇治公園再生計画の整備 ・トイレリニューアル ・石敷舗装 ・視点場、管理施設等の整備・更新 事業費 : 約3.0億円 | | 事業概要 : トイレリニューアル ・下水管渠工事 事業費 : 0.54億円 |

◎事業効果 宇治公園再生計画に基づき、「お茶の京都」の拠点施設としてふさわしいリニューアル整備を行い、憩いの場を創出するとともに、快適で安心・安全な利用ができる魅力ある観光施設として、観光振興を図ります。

宇治公園再生計画の方針

- ◆ 宇治川と周辺の景観や自然環境を現代に活かし、古来よりの景勝地としての魅力を高め、塔の島や橋島の原形である川の中洲にふさわしい整備を行う。
⇒ 宇治川の風景を体感する場を磨く
- ◆ 世界遺産をつなぐ回廊の途上において宇治川とその景観に調和し、イベントや憩いの場として利用される高品位で趣のある環境の基盤を整える。
⇒ 宇治川を背景とした憩いと集いの場をつつらえる



サクラの広場ゾーン

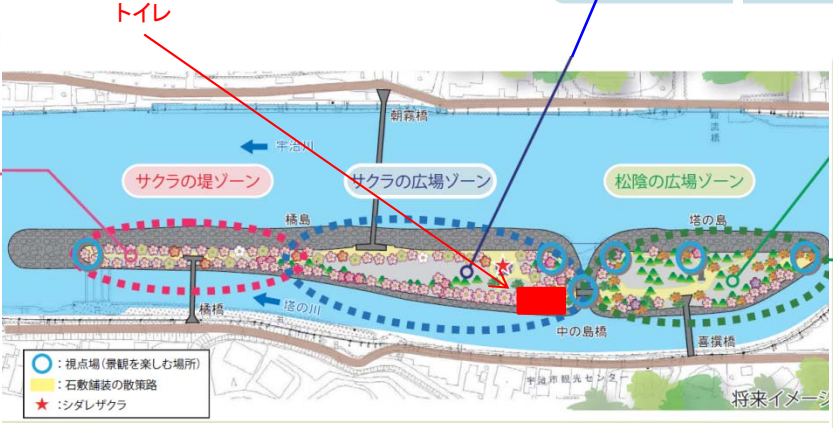
保全するソメイヨシノとのバランスを考慮しつつ、ヤマザクラ、エドヒガン、オオシマザクラを加え、多彩な花色で開花期間を長くします。

(現況) (整備イメージ)

サクラの堤ゾーン

宇治橋からの景観に配慮し、下流側にソメイヨシノを多く配植するとともに、ヤマザクラ、エドヒガン、オオシマザクラを加え、多彩な花色で開花期間を長くします。

(現況) (整備イメージ)



松陰の広場ゾーン

季節を感じられるように、クロマツに加え、モミジを配置し秋のイメージを印象づけます。

(現況) (整備イメージ)